

学 科	鍼灸マッサージ科	学 年	1年生	期 別	通年(隔週)	科目の実務経歴	有
授業科目名	指圧基礎実習			担当教員	堀部 吉隆		
授業の方法	実 技			単位数	1単位	時間数	30時間
学修内容	身体の変調を東洋医学の考え、身体の構造などを理解した上で、衣服の上から調整を行う手技療法の基礎となる基本手技を学ぶ。(運動法は除く)						
授業の到達目標	I. プロフェッショナリズム 1. 他者を思いやり尊重する態度 3. 自己の役割を誠実に果たす姿勢 4. 自己点検・自己評価および自己研鑽に努める態度 II. 医学的知識 8. リスク管理 III. 基本的臨床能力 6. あま指の各手技を安全かつ適切に施す能力 IV. コミュニケーション 1. 身だしなみ・礼儀やマナー 2. 聴く・観る・書く・伝える 3. 患者やその患者に対するホスピタリティと共感的態度 4. 他者と良好な関係を構築できる能力						
授業計画	前 期			後 期			
	回	テーマ		回	テーマ		
	1	第1章基礎実習 4. 指圧基礎 (3) 指圧施術上の注意	1) 基本手技	1	第1章基礎実習 4. 指圧基礎	1) 基本手技①通常圧法	
	2	第1章基礎実習 4. 指圧基礎 (1) 押圧操作 A) 押圧操作の基本	1) 基本手技	2	第1章基礎実習 4. 指圧基礎	1) 基本手技①通常圧法	
	3	第1章基礎実習 4. 指圧基礎 (1) 押圧操作 B) 押圧操作の三原則	1) 基本手技	3	第1章基礎実習 4. 指圧基礎	1) 基本手技②緩圧法	
	4	第1章基礎実習 4. 指圧基礎 (1) 押圧操作 C) 押圧操作の程度	1) 基本手技	4	第1章基礎実習 4. 指圧基礎	1) 基本手技③衝圧法	
	5	第1章基礎実習 4. 指圧基礎 (1) 押圧操作 C) 押圧操作の程度	1) 基本手技	5	第1章基礎実習 4. 指圧基礎	1) 基本手技④持続圧法	
	6	第1章基礎実習 4. 指圧基礎 D) 押圧操作にもちいられる部位 ①②	1) 基本手技 (1) 押圧操作	6	第1章基礎実習 4. 指圧基礎	1) 基本手技①通常圧法～④持続圧法	
	7	第1章基礎実習 4. 指圧基礎 D) 押圧操作にもちいられる部位 ①②	1) 基本手技 (1) 押圧操作	7	第1章基礎実習 4. 指圧基礎	1) 基本手技①通常圧法～④持続圧法	
	8	第1章基礎実習 4. 指圧基礎 D) 押圧操作にもちいられる部位 ①②	1) 基本手技 (1) 押圧操作	8			
	9			9			
	10			10			
	11			11			
	12			12			
	13			13			
	14			14			
15			15				
評価基準	評価:90-100点(A評価)、80-89点(B評価)、70-79点(C評価)、60-69点(D評価)、59点以下(F・不可)						
評価方法	期末試験80%、出席(平常点)20%の割合で評価します。			実務経歴	臨床歴:23年 (東海医療学園附属総合臨床センター) 教員歴:12年		
履修上の注意	身だしなみに注意し、遅刻、欠席、忘れ物をしないようにお願いします。			授業時間外の学習	時間が合えば、放課後の練習に付き合います。声をかけてください。		
使用教材	教科書:東洋療法学校協会編 あん摩マッサージ指圧実技<基礎編> 必要に応じてプリント配布			連絡先	質問や相談があるときは事務課を通して直接訪ねるか、E-mailでお願いします。		